
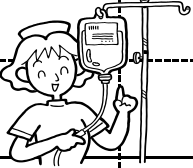






子宮頸部円錐切除術を受けられる 様 の 入 院 計 画 表 (患者ID: _____)

岡山赤十字病院 病棟 () () 科 主治医 () 受持ち看護師 () 令和 年 月 日 患者様署名(代理人署名) ()

	月 日		月 日		月 日		月 日		
	入院日・手術前日		手術当日		1日目		2日目・退院日		
		手術前		手術後					
達成目標	手術・麻酔について理解している。		鎮痛剤を使用し、痛みのコントロールができる。		身の回りのことが自分でできる。		退院後の生活の注意点を知っている。		
説明	医師	<ul style="list-style-type: none"> 病状・手術について主治医が説明します。 麻酔科医の手術前の訪問があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術直後、主治医より家族の方に手術についての説明があります。(4階のテイルームでお待ちください) 				今後の日常生活についてお話があります 	
	薬剤師	<ul style="list-style-type: none"> 薬の説明をします。 							
	看護師	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活・手術について、看護師が説明します。 手術室看護師の手術前の訪問があります。 						退院後の生活についてお話しします。	
検査	<ul style="list-style-type: none"> 随時、血圧、脈拍、体温を測ります。 				<ul style="list-style-type: none"> 採血があります。 				
処置 薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 必要時、眠前に下剤の内服があります。(ほとんどないです) 		<ul style="list-style-type: none"> 手術衣に着替えます。 血栓予防のストッキングをはきます。 午前中に点滴をします。 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴があります。 痛みがある場合、鎮痛剤を投与します。 		<ul style="list-style-type: none"> 臍に入っているガーゼを抜きます。 抗生物質の内服をします。(3日間) 		
安静度					<ul style="list-style-type: none"> 床上で足の曲げ伸ばしをしたり、体の向きを変えてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 病棟内を歩行できます。 歩き始めはしっかり足のマッサージや屈伸運動をしましょう。 合併症を予防するため、できるだけ動きましょう。 		
排泄	<ul style="list-style-type: none"> トイレへ歩いて行ってください 				<ul style="list-style-type: none"> 尿管が入っています。 		<ul style="list-style-type: none"> 歩けるようになったら尿管を抜きます。(医師の許可後) ウォシュレットトイレをご使用ください。 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 普通食が出来ます。 		<ul style="list-style-type: none"> 麻酔科医師より絶飲食についての説明があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 絶飲食です。(口渇がある場合はうがいをお願いします。) 		<ul style="list-style-type: none"> 朝から普通食が出来ます 		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワーが出来ます。 		<ul style="list-style-type: none"> 朝シャワーが出来ます。 		<ul style="list-style-type: none"> タオルで体を拭き着替えます。許可があればシャワーが出来ます。 		<ul style="list-style-type: none"> シャワーが出来ます。 		

入院計画表はおよその目安です。状態、状況により多少変更がありえることをご了承下さい

特別な栄養管理の必要性：有・無 (どちらかに○)
 総合的な機能評価： 自立 ・ 一部介助 ・ 全介助